**白金スパッタ 簡易マニュアル**

2018.6/26 早川

**準備**

1. 本体右下の電源スイッチがOFFになっていることを確認する。



1. チャンバー上蓋を開け、ガラスチャンバーを外す。

※ガラスチャンバーはシール面が下にならないように置き、

転がらないように注意する。

1. 試料台に試料をセットする。
2. 試料台を少し斜めに傾ける。（凹凸が多い試料）
3. ガラスチャンバーをセットし、上蓋を閉める。

**スパッタによる成膜**

1. 本体の電源スイッチをONにする。自動的に排気がスタートする。
2. チャンバー圧力が 20Pa以下になるまで待つ。
3. コーティング時間とスパッタリング電流を設定する。

・MODE(ア)がAUTOになっていることを確認する。

・DISPLAY(イ)を押し、(ウ)でコーティング時間を設定する。

・(エ)より、スパッタリング電流を選択する。

※コーティング時間およびスパッタリング電流は下記グラフより、

目的の膜厚に応じて任意で設定する。





1. 試料台のローテーションつまみをONにして、試料台を回転させる。



1. 白金スパッタを行う。

START(オ)を押し、スパッタを開始する。

　　次のステップで自動的に排気が始まり、排気後、スパッタが始まる。(約15分間)



1. スパッタが終了したら、試料台のローテーションつまみをOFFにして、試料台の回転を止める。
2. 本体の電源スイッチをOFFにする。
3. チャンバーが大気圧になるのを待つ。
4. 蓋を開け、試料台の傾きを戻し、試料を取り出す。

**終了**

1. ガラスチャンバーに付着した白金をエタノールとキムワイプで拭き取る。
2. チャンバー内部にゴミが落ちていないか確認する。
3. ガラスチャンバーをセットし、上蓋を閉じておく。